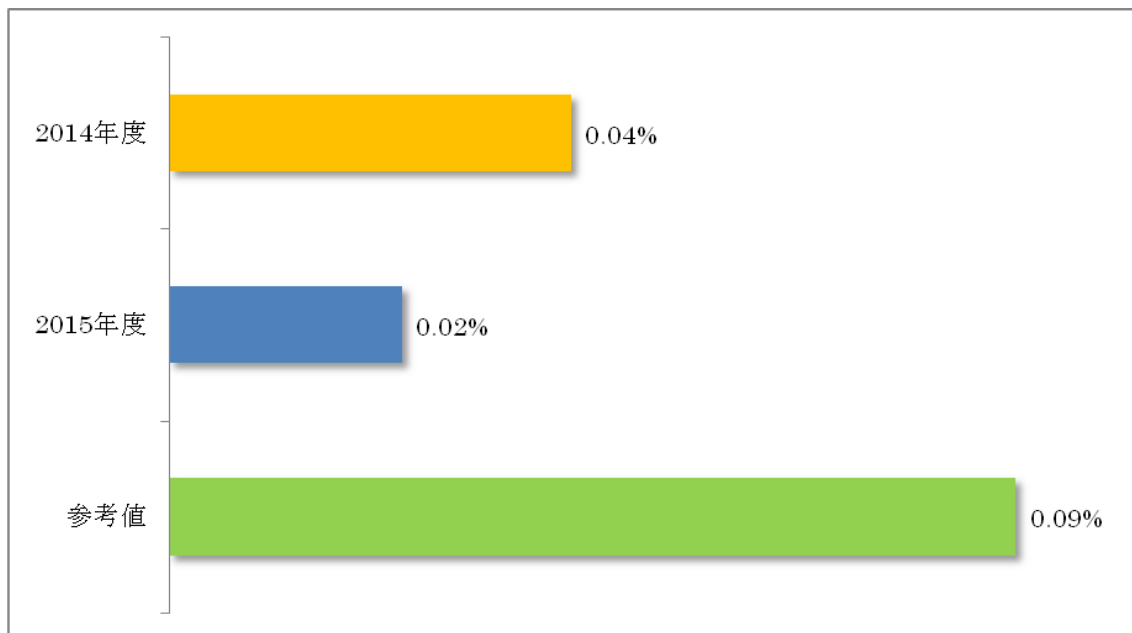


褥瘡発生率

● 当院の定義

分子対象患者のうち d2※以上の褥瘡の院内発生率

$$\text{褥瘡発生率} = \frac{\text{分子対象患者のうち d2※以上の褥瘡の院内発生数}}{\text{入院延べ患者数}}$$



褥瘡（床ずれ）の発生により患者さんのQOLは低下をきたし、結果的に在院日数の長期化や医療費の増大にもつながっていきます。褥瘡対策は病院が必ず行わなければならない対策の1つで、医療の質を図る重要な指標として位置づけられています。

【当院の取り組み】

皮膚・排泄ケア認定看護師・褥瘡対策委員会が中心となり多職種が連携し患者状態の把握や専門職種による勉強会を行うなど褥瘡知識の共有と向上に努めています。併せて、褥瘡予防具の充実を図り、褥瘡発生の軽減を目指しています。

【参考値】

出典：一般社団法人日本病院会2014年度QIプロジェクト報告「No.05褥瘡発生率」
事業参加 292 施設平均値

※深さ(Depth)を創内の一番深い部分で評価したもの。

改善に伴い創底が浅くなった場合、これと相応の深さとして評価する。

- d0 皮膚損傷・発赤なし
- d1 持続する発赤
- d2 真皮までの損傷
- d3 皮下組織までの損傷
- d4 皮下組織をこえる損傷
- d5 関節腔、体腔に至る損傷
- du 深さ判定が不能の場合